

新型コロナウイルス感染拡大による医療器具不足の解消に向けて

医療ベンチャーが最先端 3D プリンタを活用した 医療用フェイスシールド（顔面保護具）を製作

4月14日（火）より医療現場への無償提供を開始

このたびの新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになった皆さまに謹んでお悔やみを申し上げますとともに、引き続き闘病中の皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。また、感染の診断・治療に日夜奮闘されている医療従事者の皆様に、心からの敬意を表します。

最先端の3Dプリンティング技術を用いた製品の開発を行う医療ベンチャー、株式会社ジャパン・メディカル・カンパニー（所在地：東京都中央区、代表：大野秀晃）では、新型コロナウイルスの感染拡大による医療器具不足の解消に向けた取り組みのひとつとして、3Dプリンタを用いた医療用フェイスシールド（顔面保護具）の製作を開始しました。また、2020年4月14日（火）からは、医療現場に試作品の無償提供を実施します。初回は500個のフェイスシールドを供給予定です。

■新型コロナ流行による医療器具不足の解決策として注目を集める 3D プリンター

現在、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により、医療器具不足が深刻な問題となっています。その器具のひとつが、防護用フェイスシールドです。

フェイスシールドとは、顔面全体を覆う防護具のことを指します。眼部・鼻腔・口腔粘膜を同時に防護することができるため、医療従事者や未感染の患者を新型コロナウイルスの脅威から守るうえで非常に重要な医療器具です。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大による需要増加に伴い、現在は供給が追いつかない状況に陥っています。

そこで今回、株式会社ジャパン・メディカル・カンパニーでは、自社の最先端3Dプリント技術を用いた医療従事者向けフェイスシールドの製作を開始しました。

現在、3Dプリント技術は、防護用フェイスシールドをはじめ、マスク、人工呼吸器などにも応用されており、医療器具不足の解決策として海外でも注目を集めています。

こうした中、当社では、新型コロナウイルス感染症の検査・治療にあたる医療現場の支援を目的とした取り組みのひとつとして、3Dプリンタを用いた防護用フェイスシールドの製作を開始しました。素材には、シールド部分に適している、透明度の高いPETを使用したコクヨ社のレールクリヤーホルダー（フーTP760NWなど）を採用する予定です。

また、今後は医療従事者向けのフェイスシールドだけでなく、3Dプリンタを用いたマスクや人工呼吸器の製造についても検討しています。

■ 4月14日（火）より、医療従事者向けにフェイスシールド提供希望の受付をスタート

さらに、2020年4月14日（火）からは、医療機関からのフェイスシールド提供希望の受付を開始します。希望のあった医療機関には、製品の準備が整い次第、順次提供をおこなっていく予定です。

なお、初回は試作品500個の提供を予定しておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大が終息するまでは、医療機関からの要望に応じて第2弾以降の展開も検討する所存です。

医療従事者の皆様からの提供希望は、株式会社ジャパン・メディカル・カンパニー企業ホームページ内のお問い合わせフォームより受付いたします。フェイスシールド提供希望の旨とあわせて、医療機関名、必要個数、送付先（郵便番号・住所）、ご担当者様名、ご連絡先（電話番号）をお知らせください。

株式会社ジャパン・メディカル・カンパニーは、新型コロナウイルス感染の診断・治療に日夜奮闘する医療従事者の皆様に少しでもお役に立てるよう、最先端の3Dプリント技術を活かしながら、医療ベンチャーとしてできる最大限の取り組みを実行してまいります。

<サイト URL>

株式会社ジャパン・メディカル・カンパニー 企業ホームページ

<https://japanmedicalcompany.co.jp/>

株式会社ジャパン・メディカル・カンパニー お問い合わせフォーム

<https://japanmedicalcompany.co.jp/contact.html>

<代表メッセージ>

すべての医療従事者の皆さまへ。

フェイスシールドの無償提供は、ベンチャー企業である弊社ができる唯一の貢献だと思っています。弊社の3Dプリンタで可能な限りのフェイスシールドを生産し、無償提供についても最大限の対応をおこなう所存です。医療従事者・医院の皆さまからのご連絡をお待ちしております。最前線のあなたを、ものづくりの現場から支え続けます。

ジャパン・メディカル・カンパニー 代表取締役 CEO 大野秀晃

<ご協力者コメント>

なお、今回の医療機関に向けたフェイスシールドの無償提供にあたり、試作品のテストにご協力いただいた東京慈恵会医科大学 外科学講座 統括責任者 大木隆生教授、フェイスシールドの素材となるクリアファイルの提供にご協力いただいた大手文具メーカー・コクヨ株式会社 執行役員 福井正浩氏からも以下のコメントが寄せられています。

■東京慈恵会医科大学 外科学講座 統括責任者 大木隆生教授

全国の医療現場では医療者防護のフェイスシールドが全く不足している。ジャパン・メディカル・カンパニーのフェイスシールドはかけ心地良く、安定感もある。コクヨのホルダーは透明度が高く、曇らず使い勝手が良い。このプロトタイプは十分実用に耐える。多くの医療者、ひいては患者を守る事だろう。我々現場の要望に、迅速に、品質の高いフェイスシールドを製造する事で応えてくれた同社に感謝申し上げつつ、今後に大いに期待している。

■コクヨ株式会社 執行役員 福井正浩氏

ジャパン・メディカル・カンパニー様のアイデアをうかがい、弊社のレールクリアーホルダーがこのような活用できることはとても驚きました。ジャパンメディカルカンパニー様にこの商品を提供させていただくことで医療従事者の方々のお役に立てることはとても嬉しいことです。この商品のシートには透明度の高いPETを採用しています。代表品番はフーTP760NW で、法人向け通販などでも入手いただけます。

<製品イメージ> ※以下は試作品の画像となります。



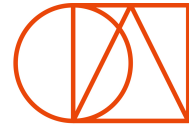
<東京慈恵会医科大学での試作品着用風景>



<ジャパン・メディカル・カンパニーについて>

ジャパン・メディカル・カンパニーは、最先端の3Dプリント技術を用いて、医療領域において製品開発を行うものづくりベンチャーです。テクノロジーによって「世界にまだない医療のカタチ」をつくることを目指しています。

- ・社名：株式会社ジャパン・メディカル・カンパニー
- ・設立：2018年5月
- ・代表：大野秀晃
- ・事業内容：医療機器の開発・製造・販売、医療雑品の開発・製造・販売
- ・URL：<https://japanmedicalcompany.co.jp/>



Japan Medical Company

<本リリースに関するお問い合わせ先>

株式会社ジャパン・メディカル・カンパニー 広報担当

TEL : 03-3561-0128 E-mail : info@japanmedicalcompany.co.jp